

平成 23 年 8 月 1 日

各 位

(社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部
平成 23 年度 研究発表委員会
委員長 谷口 一夫

第 44 回 (平成 23 年度) 研究発表会について

標記に関しまして、公益社団法人 土木学会関西支部並びに、公益社団法人 地盤工学会 関西支部のご後援のもとに、以下のように開催致します。

ご来会の各位にとって充実した一日となるように工夫しておりますので、何かとご多忙とは存じますが、多数のご参加をいただくよう、ご案内致します。

なお、本研究発表会は(社)建設コンサルタンツ協会のCPDプログラム(201106060004)に認定されております。

1. 開催日時および会場

平成 23 年 9 月 15 日 (木) 9:10~18:00 (受付開始 8:50~)
大阪科学技術センター (受付は 8 階の大ホール前)
大阪市西区靱本町 1-8-4 靱公園北東角 Tel. 06-6443-5324

2. プログラム

次頁のとおり

3. 参加申込方法

事前に申込手続きの必要はありません。当日、会場の受付(大阪科学技術センター8F 大ホール前)にお越しください。参加費は無料(資料代含む)です。当日は受付にて、名刺をご提出いただくか、または署名をお願いします。

【お問合せ先】

〒540-0021 大阪府中央区大手通 1-4-10 大手前フタバビル 5F
(社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部 研究発表委員会
Tel.06-6945-5891 Fax.06-6945-5892
E-mail gyouken@kk.jcca.or.jp <http://www.kk.jcca.or.jp>

第4回 研究発表会 プログラム 【H23.9.15(木) 大阪科学技術センター】

開会あいさつ：大ホール(8F)
9:10 ~ 9:20 近畿支部 支部長 松本 正毅

特別講演：大ホール(8F)
11:05 『東日本大震災の対応について』
-12:05 近畿地方整備局 企画部 技術調整管理官 山本 剛
特別講演：大ホール(8F)
15:40 『橋梁の維持管理における最近の動向』
-17:10 大阪工業大学特任教授・大阪大学名誉教授 松井 繁之

プレゼンテーション発表講演：701(午前・午後)
1 9:30 地方都市における災害危険性を考慮した市街化シミュレーション
-9:50 東洋技研コンサルタント(株) 野田 幸史
2 9:50 極端気象現象に伴う水害リスクの時空間分布評価法に関する基礎的研究
-10:10 いであ(株) 山本 智和
3 10:15 淀川流域における流出負荷量の把握と下水道システム改善施策の評価
-10:35 中央復建コンサルタント(株) 吉田 淳貴
4 10:35 流域特性を考慮した都市域氾濫解析による飯塚市街地の浸水プロセスの予測
-10:55 東洋技研コンサルタント(株) 池田 知央
5 13:20 時間的・地形的制約条件を受けた斜面对策工の合理的設計の一事例
-13:40 中央復建コンサルタント(株) 上田 大輔
6 13:40 有限要素法による盛土斜面安定解析に関する研究
-14:00 (株)ニュージェック Soukchaleune Chanthavong
7 14:05 ノンフレーム工法設計上の諸問題に関する考察
-14:25 (株)日建技術コンサルタント 森長 友昭
8 14:25 農業地域の水土利用再編と水文環境に関する研究
-14:45 (株)ニュージェック 藤井 大輔

プレゼンテーション発表講演：702(午前・午後)
9 9:30 フライアッシュを混和したモルタル中の細孔溶液組成と鉄筋腐蝕限界に関する検討
-9:50 (株)日建技術コンサルタント 田中 辰弥
10 9:50 音情報による橋梁損傷を診断するための基礎的研究
-10:10 (株)ニュージェック 門谷 洋平
11 10:15 亜硝酸型硝化・ANAMMOX 反応によるコークス炉廃水からの窒素除去プロセスの開発
-10:35 (株)ニュージェック 横山 雄
12 10:35 鋼製箱桁のせん断遅れに関する解析的研究
-10:55 中央コンサルタント(株) 松原 賢典
13 13:20 休日に北九州市都心部へ向かうJR利用者とバス利用者の特性
-13:40 (株)修成建設コンサルタント 白澤 窓香
14 13:40 冬期路面における路面温度と車両のすべりに関する研究
-14:00 (株)日建技術コンサルタント 鹿内 拓人
15 14:05 ネットワーク分析法を用いた協働型事業の主体間の関係とその特徴に関する分析
-14:25 中央復建コンサルタント(株) 山崎 雄一
16 14:25 沿線活性化に向けた路面電車マーケティング
-14:45 全日本コンサルタント(株) 諸石 直樹

プレゼンテーション発表講演：小ホール(午後)
17 13:20 『熊野参詣道』におけるコケ類植生を指標としたモニタリング手法の試行
-13:40 (株)オリエンタルコンサルタンツ 森 博隆
18 13:40 ムラサキガイの群集内構造と脱落過程に関する一考察
-14:00 いであ(株) 森 友佑
19 14:05 シミュレーションベースのハビタット評価による戸田御浜環境再生案の検討
-14:25 パシフィックコンサルタンツ(株) 久松 力人
20 14:25 港湾海域における底層環境改善指標に関する研究
-14:45 パシフィックコンサルタンツ(株) 水田 圭亮

一般発表講演：【構造系】401(午前・午後)
21 9:30 RC多径間ゲルバー橋の長寿命化
-9:50 (株)イト日本技術開発 磯辺 英二
22 9:50 RC床版の取替え事例
-10:10 新日本技研(株) 呉 正林
23 10:15 分岐桁を有する多径間連続桁橋の設計
-10:35 いであ(株) 富江 洋
24 10:35 トンネルに近接する橋梁計画・設計
-10:55 中央復建コンサルタント(株) 森 彩
25 13:20 開削トンネルにおける中壁下端ハンチの与えるコスト削減効果に関する検討
-13:40 (株)イト日本技術開発 大川 健二
26 13:40 壁式橋脚のRC巻立て工法における貫通鉄筋効果の検討
-14:00 ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 鳥巢 陽平
27 14:05 桁連結直前に水平力調整を実施した多径間連続ラーメン橋の設計
-14:25 東洋技研コンサルタント(株) 高木 文也
28 14:25 河川との鋭角交差に配慮した拡幅を有する橋梁の計画・設計
-14:45 協和設計(株) 成田 将典
29 14:50 補修設計における新技術の動向
-15:10 (株)オリエンタルコンサルタンツ 梶浦 新策

一般発表講演：【構造系】404(午後)
30 13:20 渓谷地に架かる鋼単純箱桁の橋梁計画
-13:40 協和設計(株) 梅本 智弘
31 13:40 橋梁長寿命化修繕計画の策定
-14:00 協和設計(株) 村井 茂樹
32 14:05 強風化した緑結晶片岩におけるトンネル設計と施工
-14:25 (株)オリエンタルコンサルタンツ 矢野 修平
33 14:25 RC壁式橋脚を対象とした耐震設計手法に関する一考察
-14:45 ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 道下 紘平

一般発表講演：【土質系】404(午前)
34 9:30 アンダーピングを模擬した大型模型による鉛直載荷試験
-9:50 中央復建コンサルタント(株) 手嶋 正和

35 9:50 三次元飽和-不飽和浸透流解析を適用した河川堤防に対する浸透対策工法の開発
-10:10 (株)建設技術研究所 富澤 彰仁
36 10:15 崩積土すべりにおける精密な調査・解析結果を用いた対策工実施方針
-10:35 の策定手法の検討 - 和歌山県の地すべりを例として -
(株)建設技術研究所 梶山 敦司
37 10:35 ニュージーランド クライストチャーチ地震による斜面災害事例
-10:55 (株)イト日本技術開発 藤原 康正
一般発表講演：【計画・交通系】405(午前・午後)
38 9:30 ライトアップ照明の視認性評価実験に基づく照明施設設計
-9:50 中央コンサルタント(株) 川田 圭吾
39 9:50 道路冠水警報設備設計業務
-10:10 (株)オオバ 石原 一毅
40 10:15 模型を使ったワークショップ展開
-10:35 玉野総合コンサルタント(株) 富田 卓実
41 10:35 奈良の大宮通りの車線運用形態に関する妥当性検討
-10:55 (株)建設技術研究所 大喜多 梨加
42 13:20 ワークショップでの災害文化情報を盛り込んだ土砂災害ハザードマップの作成
-13:40 (株)建設技術研究所 藤原 実咲
43 13:40 一般国道における縦断勾配改良に関する事例
-14:00 (株)バスコ 山下 政義
44 14:05 食い違いを含む変形T型交差点における安全対策事例 - 奈良県交通事
-14:25 故対策検討委員会の取り組み -
(株)修成建設コンサルタント 森畑 正人
45 14:25 インターチェンジに設置する調整池の設計手法
-14:45 (株)オリエンタルコンサルタンツ 西嶋 崇氏
46 14:50 横断歩道橋の維持管理方針に対する一考察
-15:10 (株)バスコ 植木 達也

一般発表講演：【環境系】小ホール(午前)
47 9:30 沿岸域の深部地下水を対象とした塩淡境界解析
-9:50 (株)ニュージェック 伊藤 成輝
48 9:50 下水処理施設における再生可能エネルギー技術の導入効果及び事業性評価の検討
-10:10 中央コンサルタンツ(株) 福井 裕也
49 10:15 SATOYAMAイニシアティブ推進のための実践的研究
-10:35 日本工営(株) 伊藤 一之
50 10:35 アセス後の猛禽類に対する保全対策及びモニタリング手法について
-10:55 (株)総合技術コンサルタント 前田 泰輔

一般発表講演：【河川系】中ホール(午前・午後)
51 9:30 アユの産卵床に配慮した河道掘削形状の検討
-9:50 (株)建設技術研究所 深草 新
52 9:50 箕面川かわまちづくり計画策定にむけて
-10:10 玉野総合コンサルタント(株) 吉永 光秀
53 10:15 新技術を活用した既設砂防堰堤の補修検討
-10:35 協和設計(株) 久保田 篤之
54 10:35 耕英東地区の土石流対策計画について
-10:55 (株)オリエンタルコンサルタンツ 青木 寛匡
55 13:20 砂防基礎調査に関する安全管理と作業の効率化方策について
-13:40 (株)CTEウイング 岸元 篤史
56 13:40 樹種転換を伴う銅山川上流域における50年間の洪水流出特性の変化
-14:00 パシフィックコンサルタンツ(株) 森下 祐
57 14:05 砂防堰堤設計における3D技術の活用に関して
-14:25 (株)イト日本技術開発 庄野 洋平

表彰式および開会あいさつ：大ホール(8F)
17:20 ~ 17:30 講評 近畿支部 技術部長 本下 稔
17:30 ~ 17:50 表彰式 近畿支部 支部長 松本 正毅
17:50 ~ 18:00 閉会挨拶 近畿支部 副支部長 兪 朝夫

公共土木施設の維持管理に関する研究委員会 中間報告会：大ホール(8F)
9:30 ~ 9:40 開会挨拶
9:40 橋梁WG1(モニタリング)
-10:40 道路分科会報告1 橋梁WG1(鳥飼大橋の調査報告)
13:30 橋梁WG2(補修・補強)
-14:10 道法WG
道路分科会報告2 道路構造物・トンネルWG
14:10 護岸WG
河川分科会報告 樋門・水門等WG
-14:50
14:50 ~ 15:10 広報分科会報告
15:10 ~ 15:20 総括と今後の予定ならびに質疑応答
15:20 ~ 15:25 閉会挨拶

学生対象講演：B101
13:20 ~ 14:00 『建設コンサルタントの役割』

第44回 研究発表会 スケジュール表 【H23.9.15(木) 大阪科学技術センター】

	4 F				7F		8 F		
	403	401	404	405	701	702	小ホール	中ホール	大ホール
9:10 ~ 9:20	開会挨拶								
9:20 ~ 9:30	休憩								
9:30 ~ 9:50	構造系 21 エイト日技	土質系 34 中央復建C	計画・交通系 38 中央C	プレゼン発表 1 東洋技研C	プレゼン発表 9 日建技術C	環境系 47 ニュージエック	河川系 51 建設技術研	維持管理 研究員会	
9:50 ~ 10:10	構造系 22 新日本技研	土質系 35 建設技術研	計画・交通系 39 オオバ	プレゼン発表 2 いであ	プレゼン発表 10 ニュージエック	環境系 48 中央C	河川系 52 玉野総合C		
10:10 ~ 10:15	休憩								
10:15 ~ 10:35	構造系 23 いであ	土質系 36 建設技術研	計画・交通系 40 玉野総合C	プレゼン発表 3 中央C	プレゼン発表 11 ニュージエック	環境系 49 日本工営	河川系 53 協和設計	中間発表	
10:35 ~ 10:55	構造系 24 中央復建C	土質系 37 エイト日技	計画・交通系 41 建設技術研	プレゼン発表 4 東洋技研C	プレゼン発表 12 中央C	環境系 50 総合技術C	河川系 54 オリエンタルC		
10:55 ~ 11:05	休憩								
11:05 ~ 12:05	研究成果展示							特別講演	
								近畿地方整備局 技術調整管理官 山本 剛	
12:05 ~ 13:20	昼休憩								
13:20 ~ 13:40	構造系 25 エイト日技	構造系 30 協和設計	計画・交通系 42 建設技術研	プレゼン発表 5 中央復建C	プレゼン発表 13 修成建設C	プレゼン発表 17 オリエンタルC	河川系 55 CTIウイング	維持管理 研究員会	
13:40 ~ 14:00	構造系 26 JR西日本C	構造系 31 協和設計	計画・交通系 43 バスコ	プレゼン発表 6 ニュージエック	プレゼン発表 14 日建技術C	プレゼン発表 18 いであ	河川系 56 ハジフィックC		
14:00 ~ 14:05	休憩								
14:05 ~ 14:25	構造系 27 東洋技研C	構造系 32 オリエンタルC	計画・交通系 44 修成設計C	プレゼン発表 7 日建技術C	プレゼン発表 15 中央復建C	プレゼン発表 19 ハジフィックC	河川系 57 エイト日技	維持管理 研究員会	
14:25 ~ 14:45	構造系 28 協和設計	構造系 33 JR西日本C	計画・交通系 45 オリエンタルC	プレゼン発表 8 ニュージエック	プレゼン発表 16 全日本C	プレゼン発表 20 ハジフィックC			
14:45 ~ 14:50	休憩								
14:50 ~ 15:10	構造系 29 オリエンタルC		計画・交通系 46 バスコ					維持管理 研究員会	
15:10 ~ 15:30		学生発表 58 神戸大学		学生発表 59 大阪大学	学生発表 60 関西大学	学生発表 61 立命館大学	学生発表 62 明石工専		
15:30 ~ 15:40	休憩								
15:40 ~ 17:10	研究発表							特別講演	
								大阪工業大学 特任教授 大阪大学 名誉教授 松井 繁之	
17:10 ~ 17:20	休憩								
17:20 ~ 18:00	研究発表							講評 表彰式 閉会挨拶	

上記以外に、地下1階 B101号室 13:20~14:00 学生を対象とした講演「建設コンサルタントの役割」を開催致します。

第44回(平成23年度)研究発表会参加者CPD単位について

主催:(社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部
後援:(社)土木学会 関西支部,(社)地盤工学会 関西支部
日時:平成23年9月15日(木) 9:10 ~ 18:00
開催場所:大阪科学技術センター(大阪市西区靱本町1-8-4 06-6443-5324)
参加費:無料

プログラム番号	201106060004
プログラム名	第44回(平成23年度)研究発表会
教育分野	B(各種)

	教育形態	内容	CPD単位
論文発表者	7	論文発表	10
共同執筆者	7	論文発表(共著)	5
プレゼンテーション発表者	5	口頭発表(20分)	8
論文・プレゼン審査員	13	論文査読等	20
一般参加者	2	発表会への参加	1/H

上記のとおり、本研究発表会は“参加形態”によってCPD単位が異なります。
また、一般参加者に関しましても、聴講された時間(1時間の聴講につき、1単位)によってCPD単位が異なりますので、単位の申請に関しましては、基本、全て自己申請
をお願い致します。(カードリーダーによる受付は致しません)

建設コンサルタンツ協会以外でCPD個人登録をしている方で、参加証明書の必要な方は
あらかじめ所定の様式をご自分でご用意下さい。受付にて証明印を押印します。

開会から閉会まで終日参加された一般参加者は、計6.4単位となります。